



学校が元気に!地域が元気に!

令和6年度 コミュニティ・スクールだより No.4

かほく市立高松中学校
校長 塚田 秀和
学校 CN 沖野 ゆかり
コーディネーター

1年生 総合的な学習の時間 「効果的なプレゼンテーションの仕方」講話

10月15日(火)に(株)PFUより藤田 国和さんを講師としてお招きし、「効果的なプレゼンテーションの仕方」について、講演会がありました。

プレゼンテーションには、事前準備がとても大切なことや、わかりやすいスライド作成のコツ、ならびに伝えるためのポイントも、わかりやすく教えていただきました。1年生は講演の内容を踏まえ、かほく市の魅力や、歴史、産業について調べたことをスライドにし、文化祭にて発表する予定です。



吹奏楽部 ミニコンサート in たかまつまちかど交流館

10月26日(土)に、たかまつまちかど交流館において、吹奏楽部によるミニコンサートが開催されました。地域のみなさまとの交流会として、市内3つの福祉施設の方を招待し、メンバー26名が演奏しました。

1時間ほどのステージでは、「学園天国」「怪獣の花唄」などの演奏に加え、みんなで楽しめる「曲あてコーナー」など趣向を凝らした企画が盛りだくさんでした。最後は来場者全員で「ふるさと」を合唱し終演となりました。

地域のみなさまに、生徒の懸命に励む姿を披露する素敵な機会をいただけたことに感謝申し上げます。



2年生 総合的な学習の時間 「自分の将来の仕事を考える」

2年生は、これまでも自分の将来の仕事や自身の人生設計について、起業家の方やファイナンシャルプランナーの方にお話を伺ってきました。

今回は、11月6日(水)に、芝寿しの代表取締役社長である梶谷 真康さんをお迎えして、「求められる人材とは」と題した講演を視聴しました。

梶谷社長は、「働くことはお金を稼ぐだけではなく、幸せになるための手段であり、幸せのカタチは人それぞれである。」とお話されていました。

そこで、講演の中で「will, do, be リスト」を使い100項目の幸せをビジュアル化するワークショップも行いました。20分間という短い時間でしたが、生徒は自分のやりたいことや欲しいものなど、自分と見つめ合う時間を持つことができたようです。幸せについて考えている時の表情は、とても輝いていました。

色々な方のお話を聴いた今こそ、自分に合った夢や人生設計を、もう一度ゆっくり見直すいい機会にしてくださいね。



<生徒の感想より一部抜粋>

- ・人はなぜ生きるのかを深く考える時間になった。自分の将来について、ゆっくり考えてみようと思った。
- ・幸せを書き出すことで自分と見つめ合うことができた。ライフプランをもう一度見直してみたい。
- ・幸せについて、これまで具体的に考えたことがなかったが、考えるいい機会になった。
- ・笑顔で人を幸せにし、それを見て自分も笑顔になり、幸せになりたいと思った。

第二回 学校運営協議会が開催されました。

11月14日(木)に、第二回目となる学校運営協議会が開催されました。

生徒のようすをご覧いただくために3限目には授業参観の時間を設け、会議終了後にはPTA給食試食会にも参加していただきました。委員のみなさま、貴重なご意見をいただきありがとうございました。

今後も、高松中学校の応援団として、より良い学校づくりにご協力をお願いいたします。



【次号は以下の記事について紹介します。】

◆11月15日(金)

「全学年 教育支援プログラム 南極クラス」講話

◆11月21日(木)

「2年生 思春期講座」